

「良い奉仕者」

「これらのことをきょうだいたちに示すなら、あなたは、信仰の言葉と、あなたが従ってきた良い教えの言葉とに養われて、キリスト・イエスの良い奉仕者となるでしょう。」
(テモテへの手紙一 第４章６節・新約聖書３７８頁)

はじめに

この手紙はパウロが晩年に弟子のテモテに宛て送った手紙です。今回は、この書から私たちが教会の働きを担う者として召されていることを受け取っていきたいと思います。

テモテへの召し

私の恩師、尾花牧師が相模原教会で礼拝説教をする時は必ずテモテの手紙を開かれました。私は当時 30 代で、伝道者になりたて。恐らくこの手紙によって、晩年に与えられた愛弟子を励まそうとしたのだろうと理解しています。まさにパウロのテモテに対し、共通した思いを抱いていたように思います。テモテは若く、教会での奉仕の経験が乏しい者でした。それゆえに軽んじられることもあったからです (4:12)。

私たちはこの「若さ」を理由に、自分が奉仕者にふさわしくないと一歩退くような姿勢を作る場合があります。「若い」とは年齢だけではなく、たとえば「聖書を読んでいない」「祈りも満足にできない」「模範的な信仰者ではない」など、挙げればきりなく出てきますが、それは奉仕者の条件ではありません。つまり、勝手に自分が作り上げ、また奉仕者としての召しを断ろうとしている態度だと言えます。預言者エレミヤも若さを理由に召しを拒絶しています (エレミヤ 1:6)。しかしその時、主は、「それは理由にならない。あなたを召した私が、あなたと共にいて力を与える」(1:8) と答えられました。神はあなたが「若い」のを承知の上で、あなたを奉仕者として召されているのです。

奉仕者とは

では私たちが召された「奉仕者」とはどのような働きをする者なのでしょうか。

単に教会の仕事を熱心に行う人という意味ではありません。神の言葉を正しく受け取り、それを教え、信仰によって自分自身も成長しながら、教会の人々を養い導く人という意味が込められています。「奉仕者」という言葉は、後に教会の組織が確立されていく中で、教会の活動を承知し、牧師を補って支える役職、「執事」と訳されるようになりました。キリストに仕え、教会に仕える働き人です。私たちは教会の働きを傍観せず、積極的に関わっていくことを望まれているのです。パウロは「キリストの福音のために働く神の協力者テモテ」(テサロニケ一 3:2) が「奉仕者」の姿の最たるものだと思います。

良い奉仕者とは

さらに踏み込んで示されている、良い奉仕者の資格「これらのこと」とは何でしょうか。３つにまとめるならば、①神の言葉に養われること、②神の言葉を知識ではなく、生活の中に生きて働く力であることを実感していくこと、そして③神の言葉が真実であることを証し、励ましていくことだと言えます。

実際の行動はこの神の言葉を中心とした生活により一層研ぎ澄まされ、パウロが、何よりも召してくださった神が期待される奉仕者へと成長していくのです。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のＱＲコードを読み取ってアクセスしてください。

今週の祈り

「これらのことをきょうだいたちに示すなら、あなたは、信仰の言葉と、あなたが従ってきた良い教えの言葉とに養われて、キリスト・イエスの良い奉仕者となるでしょう。…あなたは、年が若いからといって、誰からも軽んじられてはなりません。」(テモテへの手紙一 3:6、12)



「『ああ、わが主なる神よ　私はまだ若く どう語ればよいのか分かりません。』しかし、主は言われた。『「まだ若い」と言ってはならない。むしろ、私があなたを遣わす相手が誰であろうと 赴いて、命じることをすべて語れ。彼らを恐れてはならない。この私があなたと共にいて、救い出すからだ』」(エレミヤ書 1:6 ～ 8)

私はテモテのように奉仕者として召されているのにもかかわらず、それを受け止めないばかりか、自分が「若い」ことを理由にすべての働きを拒んできたように思います。どうか私に奉仕者としての自覚を与え、良い奉仕者として神の言葉に養われ、また御言葉が生活に生きいてることを実感し、それを証し、あなたの期待に応えられるように奉仕者とならせてください。御名によって祈ります。アーメン

深読みにチャレンジ！

箴言（131）
第6章23節

＊三つの違う訳を読み比べてみましょう。
◎協会共同訳 「戒めは灯、教えは光　諭しのための懲らしめは命の道。」
◎口語訳 「戒めはともしびである、教は光である、教訓の懲らしめは命の道である。」
◎新改訳 「命令はともしびであり、おしえは光であり、訓戒のための叱責はいのちの道であるからだ。」

「結び付ける」

「あなたの言葉は私の足の灯　私の道の光。」(詩編 119:105)。神の言葉をテーマにした詩編 119 編の中でもよく用いられている聖句です。まさにこの言葉と共鳴し、心に響いてきます。

「灯」と「光」は厳密には分けられていないようですが、「灯」はランプの灯を指していますので、どちらかというと手先や足下を照らすもので、自分の立つべき位置はどこなのかを確認する意味を持っていると考えられます。ですから、神の戒め、律法に立つ生活を勧めている言葉として受け止めることができます。

「光」は太陽の光のように、闇を切り裂くような強さ、また差す方向がはっきりしていますので、世に勝つための要素であり、さらには命にもつながる言葉として捉えることができます。戒めは「何を避けるべきなのか」、教えは「正しい方向に進む」ために必要なのだということでしょう。「懲らしめ」というのは、ミスを犯したことで怒られてしまい、懲罰を食らうようなイメージがありますが、ここでの意味は、「軌道修正」です。どんな競技でもコースを離れたら失格になってしまいます。選手たちが絶えず微調整をしながらコース内を走れるのは、脳から「ちょっとまがってるぞ！気をつけろ」という指示が出ているからではないかと思います。それがここで使われている「懲らしめ」です。

この３つが誘惑を退ける働きをするのです。

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思います。

1 父から子へ・受け継がれるべき知恵（1:1 ～ 9:18）
2 生活の処方箋・知っておくべき知恵（10:1 ～ 22:16）
3 先人からの知恵（22:17 ～ 31:31）
　a 知恵ある人の言葉（22:17 ～ 24:34）
　b ソロモンの言葉（25:1 ～ 29:27）
　c アグルの言葉（30:1 ～ 33）
　d レムエルの言葉（31:1 ～ 31）

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをすることはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも 15 分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方 (例)】

①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。

②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。

③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。

④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈祷課題」も祈る。

【月曜日】◆今週のすべての集会が祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

雅歌第1章15節「恋人よ、あなたは美しい。あなたは美しい、あなたの目は鳩。」◆この雅歌も箴言、コヘレトの言葉同様、ソロモンが書いたと言われている。ソロモンは多くの妻、側女がいた。そのような中で築かれた愛の交換の経験を表したと考えられる。そして、そのような文章が聖書のひとつに加えられているということは、この書を「霊的」に受けとめるようにとの意図である。つまり、それは神が私たちに語られる言葉として受けとめることを意味する。神が私に語っている言葉であると読んでいくなら、神が私たちをどれほど愛しているかが分かる。

●賛美／ 358 ●祈祷課題
◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。
◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

雅歌第2章1節「私はシャロンのばら、谷間の百合」◆雅歌には様々な動植物が紹介されている。知恵者ソロモンは博物学者でもあった。おそらく、ソロモンの宮殿には実際に、それらが届けられていたはずである。ただ、ヘブライ語から日本語に訳す際、非常に難しくなる。たとえば新改訳では「シャロンのサフラン」と訳されている。いずれにせよ、「ばら」も「百合」もそのへんに咲く、ありふれた花だったと考えられる。ここが重要だ。神は「ありふれた花」である私たちを、「特別な存在なのだよ」と言って愛してくださっている、ということなのだ。

●賛美／ 359 ●祈祷課題
◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、ＥＨＣ、ケズィック、太平洋放送協会、ＦＥＢＣ、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド･ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a.、日本国際ギデオン協会 (聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】◆ 宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

雅歌第3章3節「町を巡る夜警たちが私を見つけました。『私の魂の愛する人をあなたがたは見かけましたか』」◆当時のことだから、夜に町を歩く人はいなかった。それこそ怪しい人物としてみなされた。だから、夜警にとがめられたわけだ。そこで彼女は必死で「愛する人を捜しているのだ」と訴えた。夜警が理解を示したからよかったが、これはある意味危険を冒す行為でもある。だが、信仰から解釈するならば、私たちが、神を求める姿勢として学ぶことができる。私たちはどれだけ必死になって神を求めているだろうか。

●賛美／ 360 ●祈祷課題
◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように
◆宗教法人を取得できるように
◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

雅歌第4章10節「私の妹、花嫁よ あなたの愛はなんと美しいことか。あなたの愛はぶどう酒よりも心地よく あなたの香油はどのような香料よりもかぐわしい」◆神を愛する愛に偽りがあってはならない。神が私たちをどれほどまで思っておられるかは、十字架を仰げばわかる。その愛に応えるためには、私たちは純粋な愛をささげるべきである。それはカナの婚宴で出された「上等のぶどう酒」であり、マリヤがささげた「純粋なナルドの香油」にも表されている。私たちは、常に私たちの中にある「いともよきもの」をささげていきたいものだ。	●賛美／ 361 ●祈祷課題 ◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。 ◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が 50 名以上となり、受洗者が年間 3 名以上与えられるように祈りましょう。

雅歌第5章9節「女たちの中で誰よりも美しい人よ あなたの愛する人はほかの人よりどこがまさっているのですか。私たちにそれほどまでに誓わせるとは あなたの愛する人はほかの人よりどこがまさっているのですか」◆「なぜあなたはこの神さまを信じているのですか」「ほかの神さまと何が違うのですか」と聞かれた時、どう答えるだろうか。10節以降で様々なたとえを語っているが、それは「神が私を愛してくださっている」という事実があるからだ。ひとときも忘れてはならない。神は私たちを愛しておられる。その愛を受けている時、私たちは美しく輝く。	●賛美／ 362 ●祈祷課題 ◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるように。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。 ◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。 ◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

雅歌第6章1節「あなたの愛する人はどこへ行ったのですか。女たちの中で誰よりも美しい人よ。あなたの愛する人はどこに向かったのですか。私たちも一緒に探しましょう」◆「恵みある主 まさずば ひとときだに えたえじ」。『新聖歌』の元になった『聖歌』は中田羽後先生が編纂した。どれもが霊感に満ちた素晴らしい訳詞だと思う。ただ、現代では意味が通らない言葉も多くなっている。この「えたえじ」もそうだ。「耐えることができましょうか」である。神の愛を見失っては「その一瞬を生きる時にも、どうしてそれに耐えることができるでしょうか」。	●賛美／ 363 ●祈祷課題 ◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。 ◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

雅歌第7章7節「喜びに溢れた愛よ あなたはなんと美しく、なんと麗しい」◆口語訳は「愛する者よ、快活なおとめよ」と訳しているが、協会共同訳では「おとめ」を「愛」としている。つまり、神に愛されている人は、その人が変えられることで「愛を体現」することができるようになるということではないだろうか。「愛の人」とは、「人格的にすぐれ、善行をする人」ではなく、神の愛があふれでてくる人のことを言う。その愛は相手に「喜び」をもたらし、また新改訳では「慰め」とあるが、ある時には、慰めの器とされていく。	●賛美／ 364 ●祈祷課題 ◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。 ◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。

おやこでせいしょ

●きょうのせいしょ

【ダニエルしょ　2:1 ～ 49】

「ゆめを といた ダニエル」

（ダニエルしょ　２：２０）

ネブカドネツァルおうは あるひ ゆめをみました。とても おそろしい そして、ふしぎな ゆめでした。そして この ゆめには なにか いみがあると おもいました。でも、じぶんには なにも わかりません。そこで、おうに つかえていた ちえのあるひとや、まじゅつし、ほしをみて そのうごきで みらいを よそくするひと、そして、わけのわからない ぎしきをして おいのりをするようなひとまで、ぜんいんを あつめました。

でも、おうさまは おもいました。「どんなゆめを みたのか、いってしまうと、いみが わからなくても、それらしいことを いって、えらそうにするやつがいる。そうだ。どんな ゆめを みたのか、いいあてる ものが いれば、しんようできる」。

そこで、そのことを ぜんいんに いうと、「どんな ゆめを みたのか、おしえていただかなければ、それを とくことができません」。おうさまは おこり、みんな にせものだから、しけいにすると いったので みんな おおあわて がくがくと ふるえていました。

けらいが「それができるひとが います。ダニエルです」とつげました。

ダニエルは かみさまに いのりました。「あなたが ちえと ちからを あたえてくださる おかたであると しんじています。どうぞ わたしに ゆめを とく ちからを あたえてください」。そして、おうさまの まえにでました。

ダニエルは、おうさまのまえで おうさまがみた ゆめを かたりはじめました。おうさまだけではありません。まわりにいる みんなは おどろきました。それだけではなく、そのゆめのいみも みんなに つたえました。かみさまは ダニエルを もちいられたのです。

おうさまは いいました。「あなたの しんじている かみは、どのかみがみよりも、すぐれている ほんとうのかみさまだ。」

●かんがえてみよう

☆ネブカドネツァルおうは なぜ なやみ くるしんだのでしょうか。(2:3)

☆よばれた うらないしたちは、おうさまから じぶんのゆめを いいあてろと いわれたとき、なんといいましたか。(2:10)

☆ダニエルが ゆめを といたとき、ネブカドネツァルは なんといいましたか。(2:47)



なみむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

ひみつをけいじする

	ひ	つ	を	み			す	い
み		を	い			ひ		
	す	じ		ひ		つ		
				つ		い		
	い	み	け					つ
け			じ	い	を		る	ひ
じ				を		す	ひ	
	を		す				い	
		ひ	み	け	い		つ	じ

ことばあそび

今週の聖書箇所に関するクイズです。
下記のひらがな2文字をせんでつないでください。
①線は1マスに一本だけしかとおれません。
②線同士が交差することはありません。

●か　み
●お　う
●ち　え（ヒント）
●ゆ　め
●い　し

	か	お	ち	ゆ			
					み		
				い			
	め				う		
	え						
		し					

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね







牧師の 聖書 ななめ読み

「靖国神社　３」

英霊、すなわち戦死者が靖国神社で合祀され、神としてまつられることは戦時下だけでなく、戦後も続いていきました。ところが、敗戦国日本を統治することになったＧＨＱ(連合国軍最高司令官総司令部)は、靖国神社が国家施設であり、陸軍と海軍の管理下に置かれていることを問題視しました。軍国主義の象徴であり、また天皇崇拝につながる国家神道の総本山だったのですから当然です。靖国神社自体を解体すべきだとの意見も出ましたが、天皇の断罪を含め靖国解体は、日本国民からの強い抵抗があり、治安が保てなくなるであろうとの判断により、宗教法人格を取得する条件のもと、靖国神社の存続を許可することで落ち着きました。

しかし、このことで複雑になったのが、戦死者の扱いです。それまで軍が管理していた戦死者名簿、また恩給などの事務は、軍がなくなったために厚生省(現在の厚生労働省)が引き継ぎます。そのため、厚生省が主導して靖国神社に合祀する者たちの名簿を靖国神社に送らなければならない立場になってしまうのです。「英霊」にふさわしい対応をとらざるを得なかったため、国の施設ではないのに、国が靖国神社の出先機関のような役割を果たすことになってしまったわけです。

聖書ふれあい街歩き

●ベト・アベン

ヤコブはエサウに憎まれて殺されそうになり、家を離れることになりました。しょぼくれながら荒れ野の旅をしている途中、天に達する階段が現れ、そこを神の使いたちが上り下りしている夢を見ます。ヤコブは「ここは神の家ではないか」と言って、そこを「ベテル」と名付けます。「ベト・エル」、つまり「神の家」と付けたのです。

時代が流れ、王国が分裂した後、北王国は偶像崇拝を続けていました。ホセアはそのような神の民と呼ぶにはほど遠いような背信の民たちに対し、悔い改めを呼びかけます。ベテルは北イスラエルの領地にあり、そこは重要な礼拝の場所であったものの、彼らはそれをもけがし、偶像を拝み続けました。その様子を「ベテル(神の家)」ではなく、「ベト・アベン」「空しさが満ちている家」だと言っています。(ホセア5:8)10章５節には「ベト・アベンの子牛のゆえにおののく」とありますが、これは、北イスラエル建国に当たって、国民の心を向かせるためにヤロブアムが据えた偶像「金の子牛」を指しています。

神の家だと叫んだヤコブの聖地は偶像にまみれる場所となったのです。

なるも聖書 先週のこたえ

こ	だ	は	か	て	い	た	ら	え
え	て	ら	た	は	だ	い	こ	か
か	い	た	え	こ	ら	は	て	だ
だ	た	か	て	ら	は	こ	え	い
て	え	い	こ	か	た	だ	は	ら
は	ら	こ	だ	い	え	か	た	て
た	は	て	ら	だ	か	え	い	こ
ら	か	え	い	た	こ	て	だ	は
い	こ	だ	は	え	て	ら	か	た

ようし				７３１
＋　ちえ	＝		＋	８４
ちしき				８１５





伝道者パウロの生涯　１７１

＊本文を開きながら見ましょう。

ローマに向かうパウロ

「私の若い頃からの生活が、同胞の間であれ、またエルサレムの中であれ、最初からどうであったかは、ユダヤ人なら誰でも知っています。彼らは以前から私を知っているのです。だから、私たちの宗教の中で最も厳格な派である、ファリサイ派の一員として私が生活していたことを、証言しようと思えばできるのです。

今、私がここに立って裁判を受けているのは、神が私たちの先祖にお与えになった約束の実現に望みをかけているからです。

私たちの十二部族は、夜も昼も熱心に神に仕え、その約束の実現されることを望んでいますが、王よ、私はこの希望を抱いているために、ユダヤ人から訴えられているのです。

神が死者を復活させてくださるということを、あなたがたはなぜ信じ難いとお考えになるのでしょうか。」　(使徒言行録26:4～8)



フェストゥスとアグリッパの前で

【パウロの証しの内容】

パウロの救いの証しは、使徒言行録だけではなく、パウロが書いた手紙にも記されていますが、この箇所は、そのどの箇所よりも詳細に記されています。

使徒言行録以外に記されている主な証しを簡単にまとめてみると、次のようになります。

●ガラテヤの信徒への手紙1:11～24

この手紙の冒頭、パウロが救われて間もない頃に書かれたもので、クリスチャンたちの多くは迫害者パウロは知っていても、回心したパウロを知る者が少なかった時期でもあります。そのため回心前に自分が徹底的に教会を迫害していたことをはっきりと示しつつ、誰に導かれたのでもなく、主イエスの直接的な啓示によった回心を経、神に選ばれて宣教者になったのだと自己紹介をしています。「異邦人に御子を告げ知らせる」(1:16)ように使命を受けたことも紹介しています。

●コリントの信徒への手紙一15:8～10

復活されたキリストが、「最後に、月足らずで生まれたような私にまで現れ」、「値打ちのない者」なのに、神の恵みによって、今の私があると語っています。

●フィリピの信徒への手紙3:5～9

キリストを信じることによって、自分の人生観が変わり、本当に価値のあるものがなにかがわかったのだと伝えるために、自分がユダヤ人としてどれだけ輝かしい経歴を持っていたのかを語り、しかしキリストの福音を知った今、それは「損失」にほかならないと証ししています。

●テモテへの手紙1:12～16

迫害者、罪人の頭であった自分が神の憐れみにより、忠実な者としてこの福音宣教の務めにつかせてくださったことが簡潔に書かれています。

使徒言行録9章ではパウロに起こった回心の出来事をルカが記し、使徒言行録22章ではパウロがエルサレムの群衆に向かって自分の回心した様子を、そしてこの箇所ではアグリッパ王に対して語った証しが記されているわけです。

それぞれ、語った時期、また語る対象によって強調点が違うことが分かると思います。

【私たちはどう語るべきか】

クリスチャンは、自分の回心した時のことを繰り返し思い起こすべきです。それは神の特別な恵みの時だからです。パウロのような劇的な回心を経験した人もいるでしょう。確かにはっきりと生き方が変わることにおいて、聞く者もわかりやすいのですが、すべての人たちが劇的である必要はありません。自分が「神を信じて生きよう」と思った、その時、その時が回心であり、そのことを御言葉と共に大切に覚えておけばいいのです。

パウロは伝道者だからこそ、語る機会も多かったわけですが、私たちも機会あるごとに回心の体験を語るべきでしょう。

パウロの証しの構成も、私たちの証しをする際の参考になります。もちろん、どこで語るのか、対象は誰かによって変わりますが、構成はほとんど変わりません。全体を10とすると、自分のおいたち、救われる前の生き方、考え方は5、どのように主イエスと出会い、救いに導かれたのかが2、救われてどのように変わったのか2、救われてからの生活、またこれからどのように生きていこうとしているのかを最後に語ります。5:2:2:1。この配分で証しされたら良いでしょう。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。
　必要なものはお貸しし、一つずつお教えいたします。また信仰の強要はいたしません。
◆礼拝とは何ですか。
　私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。
◆献金とは何ですか。
　神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されており、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。
◆聖餐式とは何ですか。
　信仰告白をし、洗礼 (バプテスマ) を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別されたパンとぶどう液をいただきます。
◆信者になるにはどうしたらいいですか。
　自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員 (信者) と呼ばれます。
◆キリスト教会は様々な教派があります。
　大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が違うため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。
◆にせのキリスト教会がありますか。
　キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

２０２６年教会暦・年間行事

(＃はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら１年を過すために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日を加え、守っています。

＊＊＊顕現節 (1/6 ～ #2/17) ＊＊＊

降誕日 (12/25) から 12 日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日 (1/6) から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日 (#2/15) として守ります。

＊＊＊四旬節 (#2/18 ～ #3/28) ＊＊＊

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式 (この教会では行いません)、灰の水曜日 (#2/18) から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの 40 日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週 (#3/29 ～ 4/4) は、主イエスの最後の１週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日 (#3/29) から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日 (#4/2)、十字架にかかられた受苦日 (#4/3) と過ごしていきます。

＊＊＊復活節 (#4/5 ～ #5/23) ＊＊＊

キリストが死にかって復活されたことを祝うイースター (復活日・#4/5) から始まります。春分の日の後の最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40 日後のキリストの昇天 (#5/14) を迎えたのち、復活節の最終主日 (昇天主日 #5/17) となります。

＊＊＊聖霊降臨節 (#5/24 ～ #11/28) ＊＊＊

復活日から 50 日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日 (ペンテコステ・#5/24) から始まり、三位一体主日 (#5/31) では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

＊＊＊待降節 (#11/29 ～ 12/24) ＊＊＊

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント (待降節) は、11 月 30 日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは 12 月 25 日ですが、クリスマス礼拝 (#12/20) は、25 日以前の日曜日を選んでささげています。

＊＊＊降誕節 (12/25 ～ 1/5) ＊＊＊

イエス・キリストの誕生を祝う日 (12/25) から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】
母の日 (5/10・5 月第二)
ウェスレー回心記念日 (5/24・1738 年)
花の日 (子どもの日・6/14・6 月第二)
父の日 (6/21・6 月第三)
ホーリネス弾圧記念日 (6/26・1942 年)
宗教改革記念日 (10/31・1517 年)
収穫感謝日 (11/22・11 月第四)

【当教会行事】
新年元旦礼拝 (1 月 1 日・木)
成人祝福礼拝 (#1/11・1 月第二)
聖書愛読週間 (#3/22 ～ 28)
みふみの日 (3 月 23 日)
教会創立記念礼拝 (3 月最終主日 / 創立記念日 3/29)
最後の晩餐集会 (#4 月 2 日夕)
召天者記念合同礼拝 (#6/14・6 月第二)
弾圧記念礼拝 (#6 月 28 日・26 日前後の主日)
石出忠師記念礼拝 (#7 月 5 日・7 月第一)
敬老祝福礼拝 (#9/13・9 月第三)
子ども祝福礼拝 (#11/1・１１月第一)
クリスマスイブ礼拝 (12 月 24 日夕・木)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト (青山学院、東北学院など) の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が１９０１年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。２０２２年3月２７日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書６６巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A．B．シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒 (しんゆ)、再臨 (さいりん) の４項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆新生　キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わること。これにより、天に住まう者のように、日々に喜びが与えられる。（コリントの信徒への手紙二 5:17 など）

◆聖化　神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。（ガラテヤの信徒への手紙 2:19 ～ 20 など）

◆神癒 (しんゆ)　肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。（出エジプト記 15:26 など）

◆再臨 (栄化)　キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。（コリントの信徒への手紙一 15:51 など）

教会の信条

相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約３年間、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかられ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が終末と示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

①キリストによる完全な救い
②真心からささげる礼拝
③キリストをかしらとした教会の交わり
④神の憐れみによるいやしと慰め
⑤信仰生活がもたらす祝福
⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会　創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦　牧師 石出 佳代子　牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3
TEL&FAX 042(772)8910　e-mail church@bethels.info

ホームページ　http://www.bethels.info/